

にげだして しばらくたってからの 子どもたちの気持ち	
① おっかないおしょうだな。がんこ なおしょうだな	2
② またお寺にいったら おしょうさ ん おこるかなあ。	4
③ ああびっくりした。こんどこそ とってやる。	1
④ なんておしょうさんは、わかった んだろう。	1
⑤ あのおしょうさん あかおにみた いね。うん。	1
⑥ こわかったな。どうやってみかん とる。	1
⑦ みつかったら大変だ。もうおいか けてこないから だいじょうぶだ。	1
⑧ みかんとべたいな。でもおしょう さまにしかられるな。	2
⑨ あれはおしょうさんのかな。そう かも知れない。	1
⑩ おしょうさん、おっかなくて。も う お寺にはいかないね。	2
⑪ ずるいおしょうさんだ。あんなに あるんだもの、一つぐらいいいべ。	1
⑫ あのおしょうはこわいな。こんど みつからないようにとりにいこう。	2
⑬ おしょうさんは、どうしてくれな いのかな。あしたは、みつからな いようにとろう。	1
⑭ くれてもいいのにな。どうして おしょうさんにみつかったのかな。	1
⑮ またとりにいこう。こわかったな。 おしょうさんはけちだな。	1
⑯ またいってぜんぶたべよう。	1
⑰ またあとでいってみよう。	4
⑱ もう一回いくか。どうしようか。	1
⑲ すっばいのかな。またあしたいく	

か、いかないか。	1
⑳ あしたも見にいこうかな。あした は、とってやろう。	1
㉑ おしょうさんに みつからないよ うに、みかんをとる作戦を考える。	1
㉒ またそうだん。	1
㉓ あしたは こっそりいって とっ てやろう。	1
㉔ どうやってとる？ たけのぼうで とる。	1
㉕ あしたこそとってやろう。一つぐ らいいいだろうな。	1
㉖ また お寺に いくそうだんをす る。	1
㉗ こんどこそ みかんをとってやる という話をしている。	1
㉘ もうすこしで とれるところだっ たのになあ。	1
㉙ きいろくなったら とってやろう。	1
㉚ あきになったら みかんとってく る はなし。	1
㉛ はやくたべたいな。はやく黄色く なればいいね。	2
㉜ また いつもきて、黄色く なっ たとき たべよう。	1
㉝ 「いつとれるのかな」とうでぐみ して考えている。	1
㉞ いやなきもち	2
㉟ だまされたといった。	1
㊱ なんだい おしょうさんは いな いのかな。つまんないな。いっば いたべられるからいいな。	1
㊲ 「どうして みつかったんだろう。」 「どうしてたべちゃいけないのだ ろう。」 「ぼくだって わからないの いさ。」 「あしたも いってみよ う。」	1